

第 23 回関東オープンフィンスイミング大会

競技役員向け資料

0. はじめに

- ・安全に大会を運営するためには、競技役員皆さんの協力が不可欠です。
- ・事前に本資料をよく確認の上、不明点があれば事務局経由で競技委員会宛にご照会ください。

1. 競技役員全般

- (1) 大会に向けて、健康管理に努めること。体調に不安がある場合は、交代要員確保のためにも、早めに事務局へ連絡すること。
- (2) 事前に、2 次要項を確認しておくこと。
- (3) 各々が審判員としての自信と責任を持って任務に当たること。
- (4) 各々の担当は別添のとおり。当日の出欠状況等により変更となる場合もあるため、大会当日の競技役員打合せ時の説明を確認すること。

2. 審判長

- (1) 審判長はトランシーバーを保持する。
- (2) スタート動作において、全レーンの泳者の準備が整い次第、出発合図員に対しスタート合図の指示を出す。
- (3) 各主任からトランシーバーを通じて失格等の報告を受け、承認する。

3. 出発合図員

- (1) 出発合図員は、審判長からの指示を受けた後、スタート合図を出す。
- (2) 失格等が発生した場合は、審判長に報告する。
- (3) 全レーンの選手のゴールタッチを確認した後、退水指示を出す。

4. 泳法監査員

- (1) 主任および副主任（主任と逆側に配置）はトランシーバーを各 1 台保持する。
- (2) 失格等が発生した際は、主任・副主任を通じ審判長へ通知する。主任および副主任は、各レースのゴール後の連絡順序等について、審判長・折返し監査主任と事前に確認しておくこと。
- (3) 審判用紙の回覧は行わないが、手元の用紙に記録し、全競技終了後に審判長へ渡すこと。
- (4) 審判ウェアの下に水着を着用しておくこと。競技中、泳者の身に危険を察知した際には他の競技役員と連携を取りつつ、直接プールに入り救助を行うこと。

5. 折返し監査員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 泳者が折返し動作をする際に、身体の一部が壁に触れていることを目視する。

- (3) リレー種目において、引継ぎ動作が正しく行われているかを目視する。
- (4) 失格等が発生した際は、主任を通じ審判長へ通知する。
主任は、各レースのゴール後の連絡順序等について、審判長・泳法監査主任と事前に確認しておくこと。

6. 着順監査員

- (1) ゴールタッチ時の着順を目視し、記録する。

7. 施設・器具監査員

- (1) 器具が規定に合致しているかの監査を行い、認定シールを交付する。
- (2) モノフィンについて、検査料納付済であることを選手が持参した申請書で確認の上、監査を実施する。

8. 計時員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 折返し・ゴール時に計時を行う。
- (3) 泳者が折返し動作をする際に、身体の一部が壁に触れていることを目視する。
- (4) 手動計時（ストップウォッチによる計測）は実施しない。
- (5) 泳者が各レーンに入場した際の本人確認は行わない。
- (6) 競技後の退水指示を行う場合は、腕で退水する方向を示すこと。
- (7) 800m種目における 700m、1500m種目における 1400mの折返し時に、ターンボードを水中に入れ、泳者に残り 100mであることを知らせる。
- (8) リレー種目において、引継ぎ動作が正しく行われているかを目視する。
- (9) バケツの水を補充する。

9. 記録員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 各種目の競技終了後、コンピュータ操作からリザルトを受領し、確認後、速やかに審判長へ回付する。審判長のサイン受領後、コンピュータ操作へwebアップロードを依頼する。
- (3) 競技中、失格が発生した際は、トランシーバーで通知される内容を審判用紙に記載する。
全競技終了後、審判長および各主任から審判用紙を回収し、記録員が起票した審判用紙と照合する。不一致がある場合は審判長に確認する。

10. 機械操作員、コンピュータ操作

- (1) 競技中、機械が正しく動作しているか確認する。
- (2) 機械の動作に問題があった場合は速やかに審判長へ報告の上、対処する。

11. 通告員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) 競技種目毎にプログラムナンバー、競技種目（男女・距離・種目）を通告の上、組毎に

組番号、レーン順（泳者・所属）を通告する。

- (3) 棄権者がいる場合、当該者は通告せず、全レーンの泳者を通告した後、最後に該当のレーンが棄権である旨のみ通告する。
- (4) 失格者がいた場合、全泳者のゴール完了後、審判長からの指示に基づき、失格の旨（レーン・泳者・所属・失格事由）を通告する。
- (5) 競技の中断・再開や、各主任の依頼に基づく場内アナウンスを行う。

1 2. 招集員

- (1) 主任はトランシーバーを保持する。
- (2) タイムスケジュールどおりの招集を行う。
- (3) 招集前の選手について、招集時刻まで時間がある場合は控え場所に戻るよう指示する。
また、選手以外が立ち入らないよう管理すること。
- (4) 泳者の水着が規定に適合しているかを確認する。
- (5) 器具が監査を通過しているか確認する。
- (6) 荷物はひとつにまとめてカバンや袋に入れるよう指示すること。
各レーンに移動する前に所定の置き場へ荷物を置きに行かせること。
- (7) 各レーンへの入場誘導は、競技の進行状況を踏まえ適切に行うこと。

1 3. 受付

- (1) チーム受付では、引率責任者宛にプログラム冊子等を配付する。また、引率責任者から「棄権届出用紙」「リレーオーダー用紙」の提出を受け付けること。
- (2) 器具の認定シール交付希望者から申請書の受け付け、検査料を徴収する。申請書に検査料納付済の旨を記録し、返却する。
- (3) 賞状・記録証の配付を行う。

1 4. 会場係

- (1) 会場内（更衣室を含む）を巡回し、不審な行動を取る者がいないか等を確認する。
- (2) 会場内が適切に利用されているかを確認し、必要に応じて注意を行う。特に、観覧席以外での場所取りがないよう注意する。
- (4) 非常時には、選手・観客の避難誘導を行う。

1 5. 医務

- (1) 選手入場時は受付横に待機し、入館者の健康状態を目視する。
- (2) 体調に問題がある場合は、入館を拒否し、帰宅を指示する。
- (3) 選手が怪我や体調不調を訴え出た際には、他の役員と連携し適切に対処する。

1 6. その他

- (1) 受付後速やかに更衣を済ませること。
- (2) 紺色または黒色の長ズボン（なければ短パン）、上履き（全体および靴底が白いもの）、黒ボールペンを持参すること。

- (3) 審判員ポロシャツ（黒または白色）を着用のこと。なお、審判員ポロシャツ未保有者には、有資格者には黒色、無資格者には白色のシャツを、役員受付時に1枚配付する。
また、シャツの裾はズボンの中に入れること。
- (4) 昼食は連盟側で用意する。受付時に食券を配付する（メニューは1種類のみ）。
会場入口横の売店に食券を提出し、食事の提供を受けてください。
- (5) 貴重品の管理は各自で行うこと。

競 技 役 員

※ 名前に下線 は競技出場予定あり

競 技 委 員 長	谷 川 泉		
審 判 長	砂 原 美 穂		
泳 法 監 査 員 (主)	<u>長 田 和 也</u>	<u>鈴 木 健 士 朗</u>	<u>菅 原 好 子</u>
折返し監査員 (主)	柘 植 直 人	鶴 巻 煌 也	平 井 元 貴
	<u>川 名 英 雄</u>	<u>齊 間 静</u>	<u>磯 村 麻 衣 子</u>
	<u>森 務</u>		
出 発 合 図 員 (主)	木 村 秋 雄	<u>坂 田 竜 司</u>	
着 順 監 査 員	<u>中 台 かおる</u>	<u>廣 本 佳 也</u>	
施設・器具監査員 (主)	谷 川 泉		
計 時 員 (主)	山 中 文 乃	有 田 怜 右	石 本 清 嗣
	片 岡 達 之 介	黒 川 友 和	篠 原 未 来
	水 田 尚 宏	<u>江 口 祐 大</u>	<u>三 浦 穂 乃</u>
	<u>池 口 貴 雄</u>		
記 録 員 (主)	山 下 まどか	<u>飯 沢 羽 花</u>	
コンピュータ操作	有限会社東洋電子システム	松 崎 貴 夫	
機 械 操 作 員 (主)	山 下 准		
招 集 員 (主)	門 間 貴 史	池 田 桜 子	山 田 陸 隼
M C	中願寺 香 織		
通 告 員	<u>池 田 碧</u>		
式 典	田 村 宏		
受 付	小 泉 沙 弓	寺 井 菜々実	三 原 莉 佳
会 場 係	白倉マイア希湖	村 上 大 翔	森 川 徳 人
	<u>石 井 咲 良</u>	<u>齊 藤 陽 太</u>	<u>吉 永 葵</u>
広 報	長谷川 雄 太	森 角 玲 美	
医 務	成 田 和 穂	森 角 瑞 代	
大 会 総 務	吉 澤 俊 治		

注意：当日の出欠状況等により担当を変更する場合があります。朝の競技役員打合せにて確認すること。